

[Back to list](#)1-1/1 [Next page](#) From  -  CountDisplay format [Display checked documents](#)[Check All](#)[Uncheck All](#)☐ \*\* Result [U ] \*\* Format(P805) 2005.08.24 1/ 1[C](#)

Application No./Date: 1991- 67887[1991/ 7/31]  
Public Disclosure No./Date: 1993- 15194 [Translate](#) [1993/ 2/26]  
Registration No./Date: [ ]  
Examined Publication Date (present law): [ ]  
Examined Publication No./Date (old law): [ ]  
PCT Application No.:  
PCT Publication No./Date: [ ]  
Preliminary Examination: ( )  
Priority Country/Date/No.: ( ) [ ] ( )  
Domestic Priority: [ ] ( )  
Date of Request for Examination: [ ]  
Accelerated Examination: ( )  
Kind of Application: (0000)  
Critical Date of Publication: [ ] ( )  
No. of Claims: ( 2)  
Applicant: NEC HOME ELECTRON LTD  
Inventor: ISHIZUKA KENICHI  
IPC: G11B 33/10 G11B 23/40  
FI: G11B 23/40 B G11B 33/10 A G11B 33/10 ,602Q  
F-Term: 5D028EG00  
Expanded Classification: 425  
Fixed Keyword: R002,R101  
Citation: [ , . , ] ( , , )  
Title of Invention: Information record and playback apparatus

Abstract: [ABSTRACT]

Measure reading label division of information record Medea is installed to information record and playback apparatus, because reading ivy image data was shown monitor faceplate or display of information record and playback apparatus again, and the measure which stored image data in apparatus was provided with, information record and playback apparatus is loaded with information Medea , in condition and do record and playback, description information of label division of information Medea can be confirmed.  
Additional word:CD player, an LD player

[Check All](#)[Uncheck All](#)[Display checked documents](#)Display format 1-1/1 [Next page](#) From  -  Count[Back to list](#)

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開実用新案公報(U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平5-15194

(43)公開日 平成5年(1993)2月26日

(51)Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
G 1 1 B 33/10	A	7177-5D		
23/40	B	7201-5D		

審査請求 未請求 請求項の数2(全 3 頁)

(21)出願番号 実願平3-67887

(22)出願日 平成3年(1991)7月31日

(71)出願人 000001937

日本電気ホームエレクトロニクス株式会社  
大阪府大阪市中央区城見一丁目4番24号

(72)考案者 石塚 賢一

大阪府大阪市中央区城見一丁目4番24号  
日本電気ホームエレクトロニクス株式会社  
内

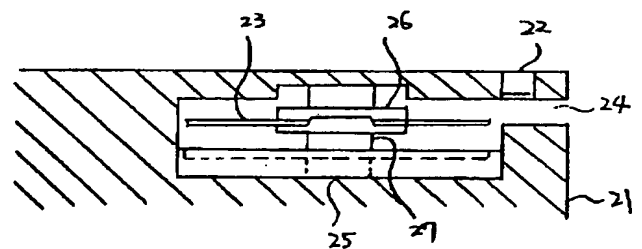
(54)【考案の名称】 情報記録・再生装置

(57)【要約】

【目的】 情報記録・再生装置に情報メディアを装填し、かつ記録・再生している状態においても、情報メディアのラベル部分の記載情報を確認できるようにすることを目的とする。

【構成】 レーザディスク(情報記録メディア)23のラベル部分を読み取るスキャナ22をレーザ情報ディスクプレーヤ(記録・再生装置)21に取り付け、読み取った画像データをモニター画面または、情報記録・再生装置のディスプレイに表示するとともに、装置内に画像データを記憶する手段を設けた。

【効果】 情報メディア装填中においても容易にメディアのラベル部分に記載された情報を確認することができる。



1

## 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 情報記録メディアの出入部と、この出入部に連続し、情報記録メディアをセットする記録・再生部と、出入部及び／又は記録／再生部に配置した、情報記録メディアのラベル部分を読み取る手段とを具備したことを特徴とする情報記録再生装置。

【請求項2】 前記読み取り手段によって読み取った画像データを表示する表示手段と画像データを記憶する手段とを有することを特徴とする請求項1記載の情報記録・再生装置。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の第1の実施例を示すビデオカセットローディング部分の拡大断面図である。

【図2】 本考案の第2の実施例を示すビデオカセットローディング部分の拡大断面図である。

【図3】 本考案の第3の実施例を示すディスクトレイローディング部分の拡大断面図である。

【図4】 本考案の第4の実施例を示すディスクトレイロ \*

2

\*ーディング部分の拡大断面図である。

【図5】 本考案の第5の実施例を示すディスク装填部分周辺の拡大断面図である。

【図6】 本考案のビデオカセットのラベル部分をモニター画面に表示した例を示す正面図である。

【図7】 本考案のコンパクトディスクのラベル部分をモニター画面に表示した例を示す正面図である。

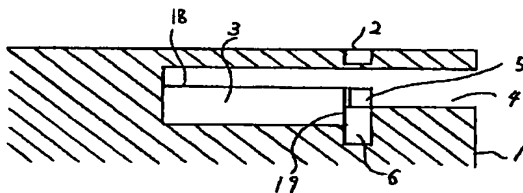
【図8】 従来のビデオカセットレコーダの斜視図である。

10 【図9】 従来の光ディスクプレーヤの斜視図である。

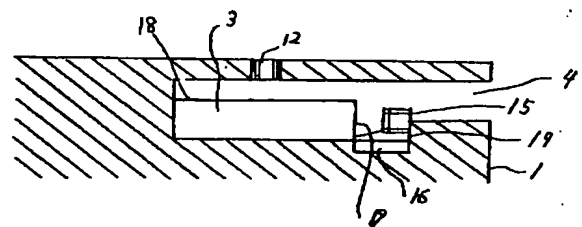
## 【符号の説明】

- 2 スキャナー
- 5 スキャナー
- 12 電子カメラ
- 15 電子カメラ
- 22 スキャナー
- 32 電子カメラ
- 42 スキャナー

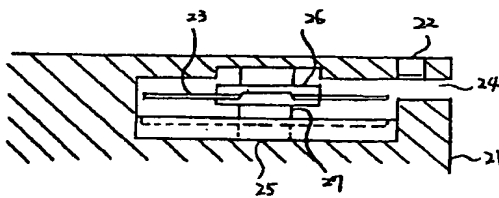
【図1】



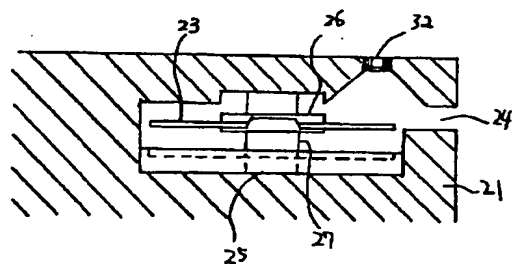
【図2】



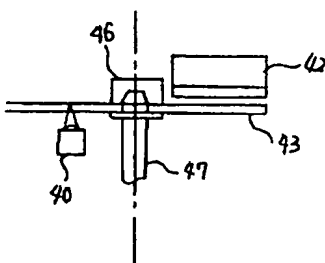
【図3】



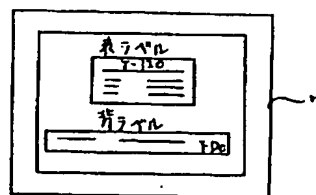
【図4】



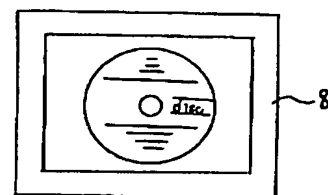
【図5】



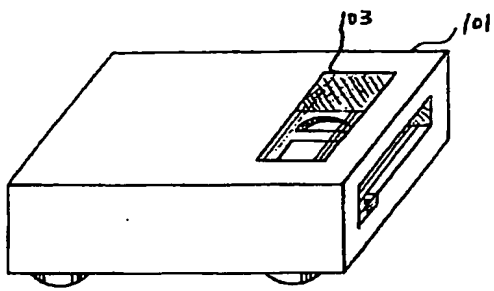
【図6】



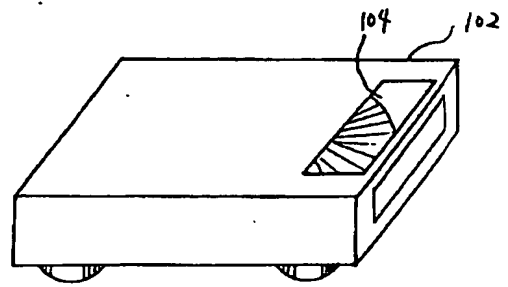
【図7】



【図8】



【図9】



**【考案の詳細な説明】****【0001】****【産業上の利用分野】**

本考案は、CD・LDプレーヤ、ビデオカセットレコーダ等の情報記録・再生装置に関する。

**【0002】****【従来の技術】**

従来の情報記録・再生装置に情報メディアを装填した場合、外部から情報メディアのラベル上に記載された情報を確認するためには、図8、9に示すように装置（ビデオカセットレコーダ101、光ディスクプレーヤ102）の上面や前面に設けられた窓103、104から覗くか、一度情報メディアを取り出していた。

**【0003】****【考案が解決しようとする課題】**

しかし従来のように窓103、104を用いて情報メディアのラベル部分の確認を行うと、必ず窓が必要となり、装置のデザイン上窓をを作れなかったり、装置の設置上窓をふさいだりして覗けなかったりする。また情報メディアがカートリッジを用いないディスク等の場合、記録・再生中には窓があってもラベルの記載情報を読み取ることはできない。したがって、情報メディアのラベル部分の記載情報を正確に確認するためには、一度情報メディアを装置から取り出さねばならない。

それ故に本考案は、情報メディアを情報記録・再生装置に装填し、かつ、記録・再生している状態においても、情報メディアのラベル部分の記載情報を確認できるようにすることを目的とする。

**【0004】****【課題を解決するための手段】**

したがって、本考案は、上述の目的を達成するために、情報記録メディアのラベル部分を読み取る手段を情報記録・再生装置に取付けた。

また、読み取った画像データをモニター画面または情報記録・再生装置のディ

スプレイに表示するとともに、装置内に画像データを記憶する手段を設けた。

#### 【0005】

##### 【作用】

本考案のように、情報記録・再生装置内に、情報記録メディアのラベル部分を読み取る手段を取り付けることにより、情報メディア装填中においても、画像情報として記録メディアのラベル部分に記載された情報を読み取ることができ、情報メディアを取り出す必要がなく、前記問題を解決している。

#### 【0006】

##### 【実施例】

本考案の実施例について図1～7を参照して説明する。

図1は、ビデオカセットレコーダ（情報記録メディア）1にビデオカセット3を装填した後の、ローディング部分の側面拡大断面図である。1はビデオカセットレコーダで、前面（図では右側）にカセット出入口4がある。ここをビデオカセット3が出入する。ビデオカセット3は上面に表ラベル18、背面（図では右側）に背ラベル19を有している。2および5はスキャナー（画像読み取り機）で辺が二重線になっている面が画像読み取り面である。スキャナーは、表ラベル読み取り用のスキャナー2と背ラベル読み取り用のスキャナー5の2種類が配置してある。

次に動作について説明する。ビデオカセットレコーダ1のカセット出入口4からビデオカセット3を入れると、カセットローディング機構に導びかれビデオカセット3が図1に示す位置まで移動する。このときスキャナー5はスキャナ移動部6の下部に下がっており、ビデオカセット3の移動が終了すると、図1に示す位置へ上昇する。これによって同時にカセットを固定するストッパを兼ねている。次に画像読み取り動作について説明する。前記のように、ビデオカセット3をビデオカセットレコーダ1へ装填する際、まずビデオカセット3がスキャナー2の下を通過する。このときスキャナー2によって表ラベル面18の画像読取りを行う。ビデオカセット3が図1の位置へ移動した後にスキャナー5が上昇する。このとき背ラベル面19上を通過するためこのとき背ラベル面19の画像読取りを行う。

読み取った画像データは一度ビデオカセットレコーダ1内部の記憶装置で記憶しておき必要に応じて図6に示すように表示手段(TV画面)7に映すなどして画像データを確認する。

次に、変形例を図2を参照して説明する。

これは図1の変形例でスキャナー2、5の代りに電子カメラ12、15を使用している。動作はスキャナーの例とほぼ同様であるが、電子カメラ12、17の配置が異なる。画像読み取り動作はビデオカセット3が装填され図2の位置に移動した後に電子カメラ12で表ラベル面18を電子カメラ15で背ラベル面19を撮影し、スキャナーの場合と同様に画像情報とする。また電子カメラを画像読み取り装置として用いた場合、画像の分解能が高くなるためテープのリール部分も映すことでテープ残量の確認も可能である。ここからカートリッジを用いないディスク記録メディア(情報記録メディア)の実施例について説明する。

まず図3を参照して説明する。図3はレーザディスクプレーヤ21のレーザディスク23の装填部分の側面拡大断面図である。斜線の入ったレーザディスクプレーヤ21本体の前面(図では右面)にディスクトレイ出入口24を有し、その上方にスキャナー22を有する。レーザディスク23はスピンドル27の上に乗っておりクランプ26で留められている。

次に動作について説明する。レーザディスク23の装填時、まずディスクトレイ25がディスクトレイ出入口24から外へその大部分をせり出す。ディスクトレイ25の上にレーザディスク23を乗せ、装填動作を開始させると、ディスクトレイ25がレーザディスク23を乗せたまま水平にレーザディスクプレーヤの中へ引き込まれる。レーザディスク23の中心がスピンドル27上に来た所でディスクトレイ25は垂直に降下し、図3に示す位置で止まる。そのときレーザディスク23は中心部分がスピンドル27の上に引っかかるためディスクトレイ25から離れ、図3に示す位置に止まる。その後クランプ26は上方の凹部から降下しレーザディスク23をスピンドル27とではさみ固定する。ただしくランプ26およびスピンドル27はレーザディスク23の回転方向に回転可能である。次に画像読み取り動作について説明する。図1の例と同様にレーザディスク23の装填時に、レーザディスク23がスキャナー22の下を通過したときに

スキャナ－22によってレーザディスクセンター部分のラベルを読み取る。またコンパクトディスクのように反射膜上にラベルを印刷したものの場合はディスク全面を読み取る。データは一度記憶しておき必要に応じて図7に示すように表示手段（モニター画面）8に表示する。

次にこの変形例について図4を用いて説明する。

これは図3の例のスキャナの代りに電子カメラを使用したもので、この場合レーザディスク23装填時にレーザディスク23が電子カメラ32の真下に来た時一瞬ディスクトレイ25を停止させ電子カメラ32によってラベル部分を読み取る。図5はコンパクトディスクのようにラベル部分をクランプしないタイプのための変形例である。図は装置内のコンパクトディスク43の周囲の拡大断面図でスピンドル47上にコンパクトディスク43が乗せられ、クランプ46で固定される。再生時には下方よりレーザピックアップ40でデータピットを読み取る。上方はラベル面となり図に示すようなスキャナ－42を設置する。ラベル面を読み取る場合は、コンパクトディスク43を回転させ、一周させて、そのときの画像を読み取る。このとき内周側と外周側とではスキャン速度が異なるため、画像処理して画像データとする。この場合画像処理は必要であるが、リアルタイムで画像読み取りが出来るため、記憶手段を必要としない。

【0007】

【考案の効果】

以上説明したように本考案は、情報記録・再生装置内にラベル部分を読み取る手段を設けることにより、情報記録メディアを装填中においてもメディアを取り出したり窓から覗き込んだりすることなく容易にメディアのラベル部分に記載された情報を確認することができる。



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☒ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**